各会派幹事長殿

釜ヶ崎反失業連絡会

「釜ヶ崎対策」に対する請願につきお願い

　釜ヶ崎反失業連絡会は、1993年に日本共産党所属府会議員の紹介で、「釜ヶ崎対策についての請願」を、大阪府会に提出いたしました。

　その後、釜ヶ崎日雇労働者の苦境はさらに深まり、多数の労働者が野宿生活へと追いやられています。いまこそ、有効な対策が求められているところですが、折悪しく「府財政再建」の掛け声にかき消され、多くの労働者が路上での死へと追いやられています（今年に入り西成区ではすでに11名―センター周辺6名―が路上で死んでいます）。その流れを押しとどめるべく、ここに新たに請願を提出することといたしました。

　このたびの請願提出につきましては、なるべく多くの会派の先生に紹介議員となっていただくことが肝要なことと考えております。

　ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、ご検討賜り、貴会派より紹介議員をお出しくださいますようお願い申し上げます。